

## ブドウ栽培におけるイヌの毛の設置によるハクビシン食害防止

近年増加しているブドウに対するハクビシンの食害を効果的に防止するため、着色期から成熟期にかけてイヌの毛を10gずつネットに包み平棚のすべての柱及びブドウの主幹に約1mの高さで設置します。すると、以後、収穫が終わるまでハクビシンによる食害を防ぐことができます。

イヌの毛はトリミング店や動物病院から入手できます。



図1 ハクビシンによる食害



図2 イヌの毛の設置の様子（A主幹、B周囲柱）

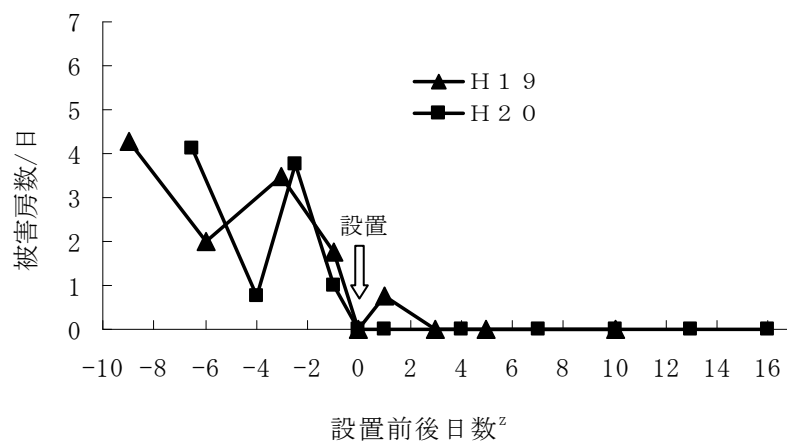


図3 ブドウ園におけるイヌの毛の設置が、ブドウ果房の食害数に及ぼす影響  
(<sup>2</sup>設置日の翌日を0とした前後日数を表す)